

名称 WCMC (World Conservation Monitoring Centre)

日本語名 世界環境保全モニタリングセンター

親機関 IUCN-UNEP-WWF

住所 219 Huntingdon Road, Cambridge, CB3 0DL

国名 UNITED KINGDOM

電話 44-223-277 314

ファックス 44-223-277 136

#### 1. タイプ：国際的共同プロジェクト

#### 2. 地理的範囲：世界

#### 3. 目的

IUCN, UNEP, WWF は世界環境保全戦略 (World Conservation Strategy) を立案したが、WCMCはこれら機関の共同プロジェクトとして発足した。種と生態系の保全に関する信頼できる最新の情報に対する需要が増大しているので、(1) 環境変化の影響が広がるにつれ、WCMCは種と生態系保全の情報を提供すること、(2) 情報を活用して保全戦略の策定を促進すること、(3) 情報を提供することによって環境保全と持続可能な開発の国際的プログラムを支援することを目的としている。

#### 4. データ管理

地球上の種・生態系保全に関する情報サービスを行っている。

データ収集：種、生息場所について世界中の広範囲なネットワークを通して収集

データ管理：データ分析と提供を実施するために情報の集中的管理

データ提供：環境保全、開発団体によってすぐに活用しうる適切な形で情報提供

利用促進：開発途上国におけるデータセンターの設立など、データ交換を改善する情報ネットワークの開設

WCMCは次のデータを保有している。

- (1) 保全が必要な動物・植物種
- (2) 生物多様性の高い重要な自然生息地
- (3) 自然公園と保護区域の全球的ネットワーク
- (4) 野生生物の利用と国際貿易における量と影響
- (5) 保全に関する文献 (出版物、未発表を含む)

その他に、1989年より環境GISを運用している。IBM-PCからなるネットワーク型のシステムであり、センターのコンピュータネットワーク、環境データベースと緊密にリンクしている。センターのGISは世界的に標準となっている地理情報システムARC/INFOやデジタル化した地図データMundocart、1/100万のONCを含んでいる。データ交換はフロッピー、磁気テープ、カセットMT、CD-ROM等で行っている。また環境マップライブラリを開発している。

#### 5. 協力関係

IUCN, WWF-Int, UNEP, CITES, EEC, ODAなどの国際機関と共同プロジェクトを実施している。

#### 6. 参考文献

WCMC, 1990: Annual Report, 1990.